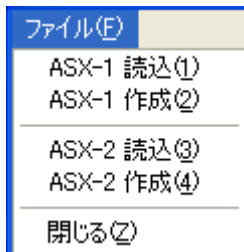


# ASX Creation Kit LB Ver.1201 説明書

## 1. ASX Creation Kit について

.asx ファイルとはインターネット上にある、.asf、.wmv、.wma のマルチメディアファイルを直接再生するのではなく、.asx ファイルを経由して再生させる事により、様々な付加価値を付けることを目的としたプログラムです。本プログラムは、その.asx ファイルの作成作業を軽減させる事を目的に作られております。

## 2. ファイルメニューの説明



ファイル(F)をクリックするとメニューが表示されます。

- ASX-1 読込(1) = ASX-1 の作業領域にファイルを開きます。
- ASX-1 作成(1) = ASX-1 の作業領域をファイルに保存します。
- ASX-2 読込(2) = ASX-2 の作業領域にファイルを開きます。
- ASX-2 作成(2) = ASX-2 の作業領域をファイルに保存します。
- 閉じる(Z) = 作業を終了して閉じます。

### ショートカットキーについて

( )内の数字または英文字はショートカットキーです。

作業画面の左上のファイル(F) は [Alt] + [F] がショートカットキーです。

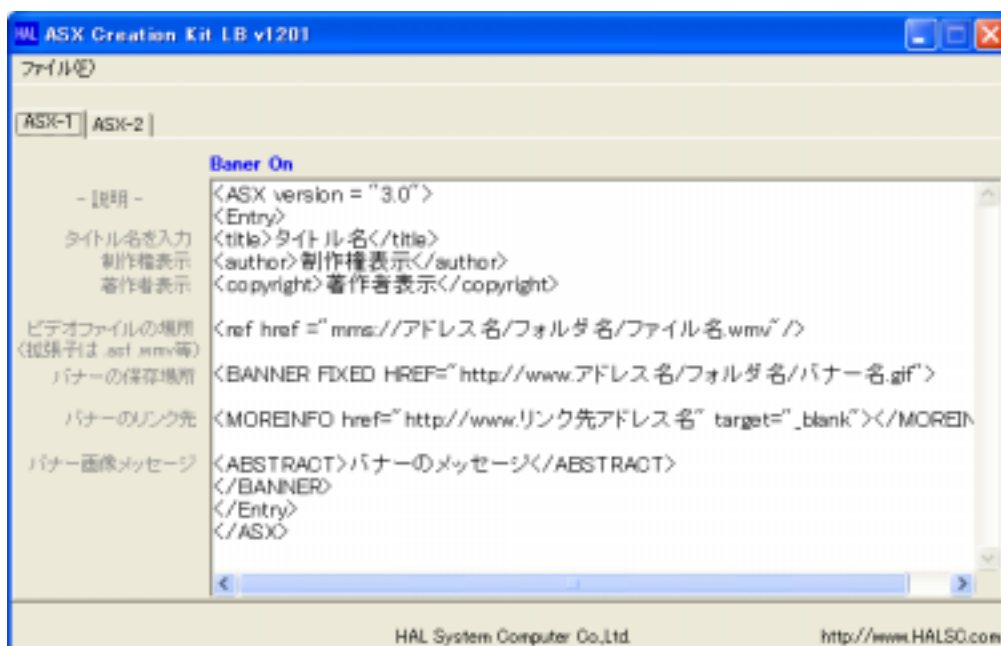
## 3. ウィンドウについて

[ASX-1] または [ASX-2] をクリックする事で、ウィンドウが切り替わります。

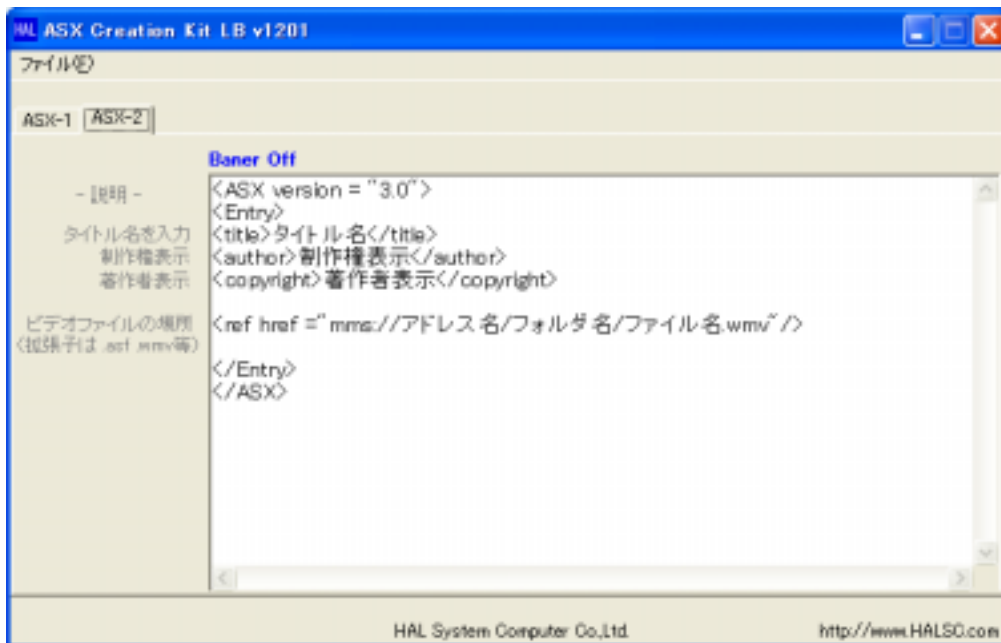
ASX-1 はバナー有りの場合に使用します。

ASX-2 はバナー無しの場合に使用します。

### [ASX-1] 画面



## [ASX-2]画面



### 4. 各項目の説明

- (1) タイトル名を入力：作品のタイトルです。
- (2) 著作権表示：作品の著作権です。
- (3) 著作権表示：作品の著作権です。
- (4) ビデオファイルの場所：ビデオファイルの場所とは、作成したストリーミング・ファイル名まで含めたものを指し、.asf、.wmv、.wma などのインターネット上にあるファイルの保存場所へのアドレスの事です。
- (5) バナーの保存場所：メディアプレーヤー再生時に画面下に表示させたいバナー画像の事で、バナーの保存場所については、ストリーミングサーバーではなく、Web サーバーに保存する必要があります。

作成する画像の大きさは、155x27 (ピクセル) までくらいが適当です。それ以上大きくなると画面に正しく表示できません。また、作成する画像の形式は、.gifの方が容量が小さいので推奨いたします。

- (6) バナーのリンク先：バナーをマウスでクリックしたときに表示させたいホームページのアドレスです。
- (7) バナー画像のメッセージ：バナーにマウスカーソルを置いたときに出るメッセージです。

バナー画像やリンク先は、無ければいけないというものではありませんので、必要が無い場合は、その行を削除していただいて結構です。また、その際はリンク先も一緒に削除してください。

#### 【重要】

作成した.asxファイルは、FTPクライアントソフトを使用して、Webサーバーに保存してください。ストリーミングサーバーに保存されても正しく動作いたしません。